

第 19 回研究科セミナー

(次世代デジタル社会基盤研究領域) 第 1 部

テーマ

「国立研究開発法人情報通信研究機構の最近の取り組みについて」 “Overview of Recent Initiatives at NICT”

講演者: 国立研究開発法人情報通信研究機構

理事 矢野 博之 氏

ネットワーク研究所 研究所長 原井 洋明 氏

日 時: 令和 8 年 1 月 8 日(木) 13:30~15:35

場 所: 情報科学講義棟 大講義室

講演要旨:

国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)の最近の取り組みについて、新組織の紹介等も加えて全体を概観する。

講演者略歴:

【矢野 博之 氏】

1992 年 3 月 東北大学 大学院工学研究科 電気及び通信工学専攻 単位取得退学
1992 年 4 月 郵政省通信総合研究所(現在、国立研究開発法人情報通信研究機構) 入所
知識処理研究室 配属
(ヒューマンコミュニケーション分野の研究開発と推進に従事)
1993 年 3 月 博士(工学)取得
2017 年 7 月 国立研究開発法人情報通信研究機構経営企画部長
2018 年 4 月 同執行役
2020 年 4 月 同理事

【原井 洋明 氏】

1998 年 3 月 大阪大学(基礎工・情報)博士後期課程修了 博士(工学)取得
1998 年 4 月 郵政省通信総合研究所(現在、国立研究開発法人情報通信研究機構) 入所
統合通信網研究室 配属
(以降、網構成・光・モバイル等ネットワーク分野の研究開発と推進に従事)
2018 年 4 月 国立研究開発法人情報通信研究機構 総合テストベッド研究開発推進センター長
2021 年 4 月 同 ネットワーク研究所長
研究集会運営経験として、国際会議大会委員長 PSC 2019、プログラム委員長 HPSR 2015、ONDM
2017 など、国際会議基調講演として、IEEE MetaCom 2023, IEICE ICETC 2024, IEEE AIoT 2025 など。

※本セミナーは2部構成になっており、第 2 部の開催時間は 15 時 45 分~16 時 55 分です。

会場での聴講を希望される方は下記お問合せ先までご連絡ください。
お問合せ先: 教授 島田 淳一 (Email: shimada@jaist.ac.jp)

第 19 回研究科セミナー
(次世代デジタル社会基盤研究領域) 第 2 部

テーマ

「我が国の情報通信技術の研究開発戦略について」

講演者: 総務省 国際戦略局長

布施田 英生 氏

日 時: 令和 8 年 1 月 8 日(木) 15:45~16:55

場 所: 情報科学講義棟 大講義室

講演要旨:

人口減少が進む我が国において、イノベーション創出と経済成長による国際競争力の強化や経済安全保障の確保のために、情報通信技術が果たす役割はますます大きくなっています。我が国として戦略的に推進すべき研究開発分野、総務省の活動など最近の動向を紹介いたします。

講演者略歴:

1990 年 3 月 電気通信大学電気通信学部通信工学科卒業
1990 年 4 月 郵政省入省
2006 年 8 月 総務省情報通信政策局放送技術課技術企画官
2010 年 7 月 同総合通信基盤局電気通信事業部電気通信技術システム課番号企画室長
2011 年 7 月 同情報通信国際戦略局通信規格課長
2013 年 6 月 同総合通信基盤局電波部移動通信課長
2015 年 8 月 内閣府参事官(総合科学技術・イノベーション会議)
2017 年 7 月 総務省情報通信国際戦略局技術政策課長
2017 年 9 月 同国際戦略局技術政策課長
2018 年 7 月 同総合通信基盤局電波部電波政策課長
2021 年 7 月 同九州総合通信局長
2022 年 7 月 内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局審議官
2023 年 7 月 デジタル庁省庁業務サービスグループ統括官
2025 年 7 月 総務省国際戦略局長(現職)

郵政省に入省以降、アナログテレビ放送の周波数割当、周波数資源開発の推進、在セネガル日本大使館で主に ODA 案件の形成推進、衛星通信用周波数の国際調整、ITU 事務総局への出向、日本のデジタルテレビ方式の海外展開、携帯電話番号(070)など電気通信番号の管理、携帯電話用周波数の割当、周波数割当の全体総括、九州総合通信局長、デジタルによる地方創生の推進などに従事。

※本セミナーは2部構成になっており、第 1 部の開催時間は 13 時 35 分~15 時 35 分です。

会場での聴講を希望される方は下記お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先: 教授 島田 淳一 (Email: shimada@jaist.ac.jp)